

2 浜松のまちづくりの課題と基本目標

2-1 目指す姿の実現に向けて

- 本計画は、目指す姿を「みどりによって持続的に発展するまち・浜松 みどり生活を愉しみ、暮らしまちも豊かな浜松へ」とし、「みどり生活を愉しむことと、「みどりによってまちづくりの課題の解決に貢献することにより、その実現を目指すこととします。
- 「みどり政策編」では、みどりが有する多様な役割・機能を最大限引き出し、発揮させることによって「みどりによってまちづくりの課題の解決に貢献する」ための考え方や手法をとりまとめています。そこで、「1-4 みどりが有する多様な役割・機能」を踏まえ、みどりによって解決に貢献できるまちづくりの課題を抽出・整理し、まちづくりの課題を如何に解決するかという視点で、基本目標、施策方針、施策を設定することとします。
- このアプローチは、自然環境が有する機能を社会における様々な課題解決に活用しようとするグリーンインフラの考え方そのものです。したがって、本市では、本計画で設定する基本目標、施策方針、施策をグリーンインフラの取組と定義し、その取組を推進していくことにより目指す姿を実現します。

2-2 浜松のまちづくりの課題

- 「1-2 計画の位置づけ」で示した本計画の上位計画、関連計画から、持続可能なまちづくりに向けた本市の課題を抽出するとともに、環境・社会・経済の3側面からまちづくりの課題を整理しました。

課題① 自然環境の保全・創出と環境負荷低減への対応

環境

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| ①-1 CO ₂ 吸収源の確保 | ①-2 動植物の生息・生育環境や生態系の保全 |
| ①-3 環境負荷の小さい都市の構築 | ①-4 都市気候問題の改善 |
| ①-5 感覚公害の防止 | |

○市内には多様な自然環境が広がり、CO₂削減などの環境保全、動植物の生息・生育環境、雨水浸透や洪水調整などの多様な機能を果たしています。こうした多様な機能が持続的に発揮されるよう、自然環境の保全・創出に取り組む必要があります。

○都市の持続可能性を確保するために、交通エネルギー・熱エネルギーの利用効率が高いだけでなく、快適で、都市気象の緩和が可能な、環境負荷の小さい都市の構築が必要です。

課題② 豊かな水環境・水循環の保全

環境

- | |
|---------------------------|
| ②-1 水循環の保全 |
| ②-2 閉鎖性の高い水域における総合的な対策の推進 |

○本市は、浜名湖や佐鳴湖、天竜川、遠州灘をはじめとする豊かな水環境に恵まれています。こうした水環境は、散歩やジョギングといった市民の憩いの場として、キャンプやバーベキュー、サイクリングなどのレジャーの場として、また、豊かな漁場や観光客が訪れる場として、市民の暮らしにはなくてはならない存在となっています。

○こうした豊かな水環境を保全するため、河川・地下水の水量の確保や水質の浄化等に大きな役割を果たしている水循環を保全するとともに、閉鎖性の高い水域における総合的な対策が必要です。

課題③ 学び・育ちの環境の充実と次世代を担う人づくり

環境 社会

- ③-1 多様な地域特性を活かした環境教育の推進
- ③-2 教育・保育の充実による人づくりの推進
- ③-3 楽しい子育ての推進

○本市の多様性に富んだ自然環境、地域や産業は、子供が地域のひと・もの・ことから直接的に体験できる学びの素材として、豊かな教育を行う上での強みになっています。

○こうした強みをさらに高めていくとともに、強みを生かした次世代を担う人づくりを進めていくことが重要です。

課題④ 健康寿命の延伸と生きがいづくりの推進

社会

- ④-1 健康寿命の延伸
- ④-2 暮らしの中での生きがいづくり
- ④-3 地域づくりの担い手としての高齢世代の活躍

○平均寿命の延伸により、人が 100 年生きる時代、人生 100 年時代が到来するとされています。

○人生 100 年時代を豊かに生きるためにには、健康上の問題に制限されることなく日常生活を送ることができる健康寿命の延伸、趣味や余暇活動などを通じた、暮らしの中での生きがいづくりが重要です。また、元気な高齢世代が地域づくりの担い手となって活躍することも期待されます。

課題⑤ コンパクトで暮らしやすい持続可能な都市の形成

社会 経済

- ⑤-1 良好な居住環境の形成

○既に人口減少社会を迎える中で、依然として市街地外で居住人口や都市的土地利用が増加するなど、都市の外延的な拡大が進行しています。

○都市の持続可能性を確保するためには、都市の拡大を抑制し、都市のコンパクト化を推進することが必要です。

○市街地では、都市の空洞化やスponジ化が進行しており、散在している空き家・空き地の集約・活用を図ることが重要です。また、日常生活におけるやすらぎを確保するとともに、地域のコミュニティが維持できるよう、地域の人口密度の維持も必要です。

○多様な自然環境や文化に触れることができる都市環境を市民の暮らしを豊かにする生活の質の一つと捉え、地域特性に応じた良好な都市環境の形成が必要です。

○新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大を契機として高まるニーズに対応した空間形成などの取組が必要です。

課題⑥ 地域への誇りや愛着の醸成と地域でのつながりづくり

社会

- ⑥-1 市民団体の活動の活性化
- ⑥-2 企業による地域活動の活性化
- ⑥-3 豊かな自然環境の将来世代への継承
- ⑥-4 市民の都市に対する誇り・愛着の醸成

○本市では、「浜松市総合計画」において「市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』」という都市の将来像を掲げています。また、「浜松市市民協働を進めるための基本指針」を策定し、多様な主体によるまちづくりの実現を目指しています。

○こうした市民協働によるまちづくりを進めるためには、地域への誇りや愛着を育むとともに、地域とのつながりを醸成していくことが重要です。

○『やらまいか精神』のもと、世界を舞台に活躍する大企業から高度な技術を持つ中小・ベンチャー企業までが集積する本市において、企業と連携した地域活動の活性化も重要です。

課題⑦ 安全で安心して暮らせる災害に強い都市の形成

社会

⑦-1 安全で安心して暮らせる災害に強い都市の形成

○頻発する局地的大雨や台風、南海トラフ巨大地震などの被害に対する懸念が高まっており、市民の生命・財産を守り、発災後も速やかに復旧・復興を図れるよう、安全で安心して暮らせる災害に強い都市の形成が必要です。

課題⑧ 多様な産業・資源を活かした都市活力の持続・向上

経済

⑧-1 都市の経済効率性の向上、競争力強化

⑧-2 適切な農地等の保全

⑧-3 観光資源を活用した関係・交流人口の拡大

⑧-4 歴史・文化資源やそれらが生み出すまち並み景観の活用

○ものづくりや観光資源など産業面の強みを活かした本市の持続的な成長のためには、都市の経済効率性を高め競争力を強化することが重要です。

○本市は、全国でも上位の農業産出額を誇る農業が盛んな都市であり、多面的機能を有する農地の保全、集積・集約による農業経営の強化を図ることが必要です。

○同様に、林業をとおした経済活動とともに、多面的な機能を有する森林の保全、関係・交流人口の拡大を図ることも重要です。

○豊かな自然環境や歴史・文化資源を磨き上げ、都市の魅力を高めることが必要です。

課題⑨ 創造都市の顔である都心の再生

経済

⑨-1 脳わいの場としての市街地環境の整備

○都心を創造都市の顔として形成していくためには、商業・業務・学術・文化・居住などの多様な都市機能の高次集積により、市民、出張者、観光客などの多くの人々が集まり、活動し、交流するにぎわいの場としての環境整備が必要です。

課題⑩ 地域ならではの文化の醸成

経済

⑩-1 地域文化の豊かさを実感できる環境づくり

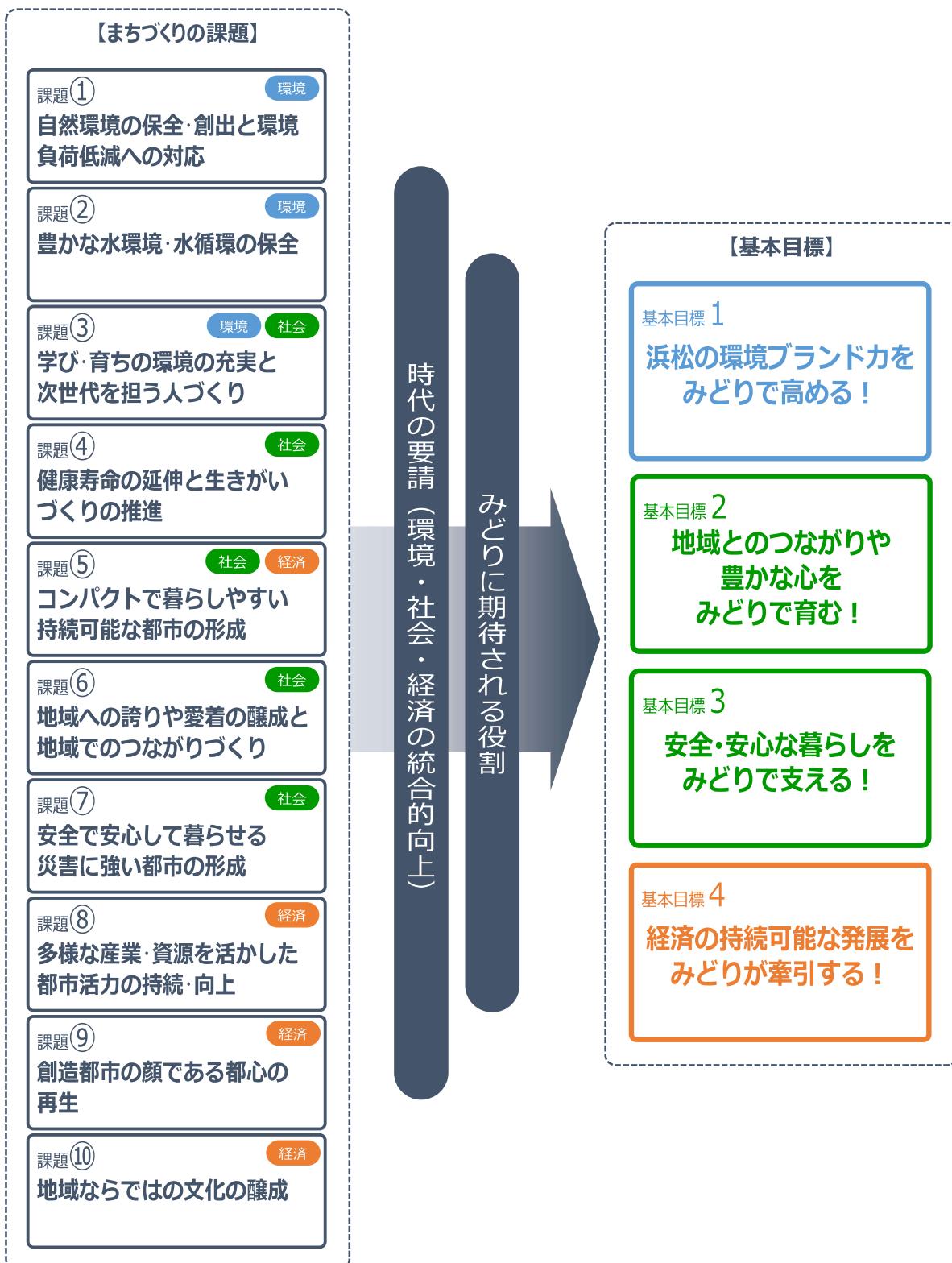
⑩-2 都市部と農山村部の交流

⑩-3 中間支援組織の活躍、プラットフォームの構築

○浜松市都市計画マスターplanに示されている基本理念「多彩に輝き、持続的に発展する都市」の実現にあたっては、JR 浜松駅を中心とした都心だけでなく、地域がそれぞれに持っている地域資源を大切にするとともに、地域に根ざした個性あふれるまちづくりを進めていくことが重要です。

2-3 基本目標

○目指す姿の実現に向けて、まちづくりの課題に対して、時代の要請（環境・社会・経済の統合的向上）に応えつつ、みどりに期待される役割を踏まえながら、基本目標を設定しました。



基本目標 1 浜松の環境ブランド力をみどりで高める！

○本市には、天竜の森林、浜名湖及び遠州灘といった骨格となるみどり、天竜川河岸段丘の斜面樹林、都田川両岸の樹林及び天竜川といった軸となるみどりをはじめ、河川、市街地近郊の里山、地域の歴史と一体となったみどり、農地など、多様で豊かなみどりが存在しています。こうしたみどりは、本市の歴史・文化・風土の礎となっているだけでなく、多様な動植物の生息・生育環境であったり、私たちの安全・安心で快適な暮らしを支え、環境面での都市の持続可能性を高めています。また、二酸化炭素（CO₂）の吸収源として森林が果たす役割は、世界的な脱炭素社会に向けた動きが加速する中で、ますます重要となっています。

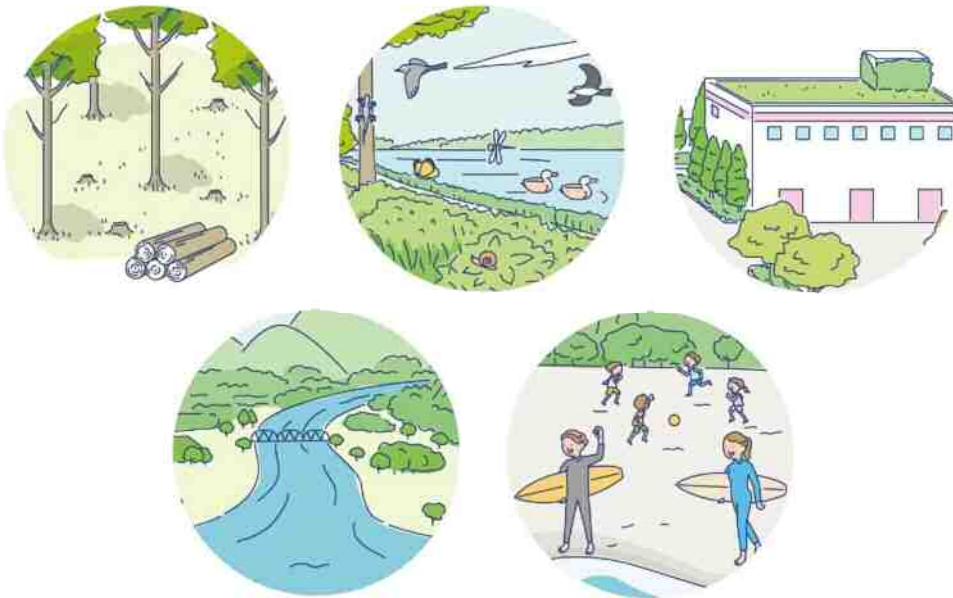
○CO₂の吸収や大気の浄化、ヒートアイランド現象の緩和、動植物の生息・生育環境の確保といったみどりが有する環境保全機能を継続的に発揮することで、誰もが安心して暮らせる住み心地良さを高め、多くの人が住んでみたい、多くの企業が進出したい都市としての「浜松の環境ブランド力」をみどりによって確立・向上させます。

【解決を図るまちづくりの課題】

課題① 自然環境の保全・創出と環境負荷低減への対応

課題② 豊かな水環境・水循環の保全

課題③ 学び・育ちの環境の充実と次世代を担う人づくり



「浜松の環境ブランド力」とは…

○本市が、多くの人や企業に選ばれる都市となるためには、「安心して暮らせる住み心地良さ」が重要になります。

○本計画では、「安心して暮らせる住み心地良さ」を高め、行ってみたい、住んでみたいと感じる良質な都市のイメージを「浜松の環境ブランド力」としています。

基本目標 2 地域とのつながりや豊かな心をみどりで育む！

- 少子高齢化の進行や価値観・ライフスタイルの多様化、地域社会におけるコミュニティの希薄化など、社会情勢が大きく変化しています。これまでの人口増加や経済の成長が前提である中では、みどりの機能として特に環境面が重視されてきましたが、社会情勢が大きく変化する中では、社会面や経済面の比重も相対的に大きくなっています。
- 市民の憩いやレクリエーション、健康増進等の場となる身近な公園緑地について、少子高齢化や都市のコンパクト化等も見据え、効果的な配置や利用環境の充実を図ります。また、健康寿命の延伸や子育て、教育環境の充実、地域のコミュニティの維持など、地域が抱える課題の解決を図るきっかけの場として公園の柔軟な利用を促進します。テーマを持った特色ある公園づくりを推進し、市民の都市に対する誇りや愛着の醸成を図ります。
- そして、天竜の森林や浜名湖、遠州灘といった豊かな自然環境、農地や河川、里山といったみどりにおいても、自然とのふれあいやスポーツ・レクリエーション活動をはじめとする多様な市民のみどり生活を後押しできる環境づくりを推進します。

【解決を図るまちづくりの課題】

- 課題③ 学び・育ちの環境の充実と次世代を担う人づくり
- 課題④ 健康寿命の延伸と生きがいづくりの推進
- 課題⑤ コンパクトで暮らしやすい持続可能な都市の形成
- 課題⑥ 地域への誇りや愛着の醸成と地域でのつながりづくり



基本目標 3 安全・安心な暮らしをみどりで支える！

- 近年、頻発する局地的大雨や台風、南海トラフ巨大地震などの被害に対する懸念が高まっており、市民の生命・財産を守り、発災後も速やかに復旧・復興を図れるよう、安全で安心して暮らせる災害に強い都市の形成が必要です。
- 大規模火災発生時における延焼防止、避難地や復旧活動拠点としての機能はもとより、防潮堤整備と合わせた海岸防災林の植樹による津波被害の軽減、急傾斜地等における土砂災害発生抑制など、みどりが有する防災・減災機能を効果的に発揮することで、安全・安心な暮らしをみどりによって支えます。

【解決を図るまちづくりの課題】

- 課題⑦ 安全で安心して暮らせる災害に強い都市の形成

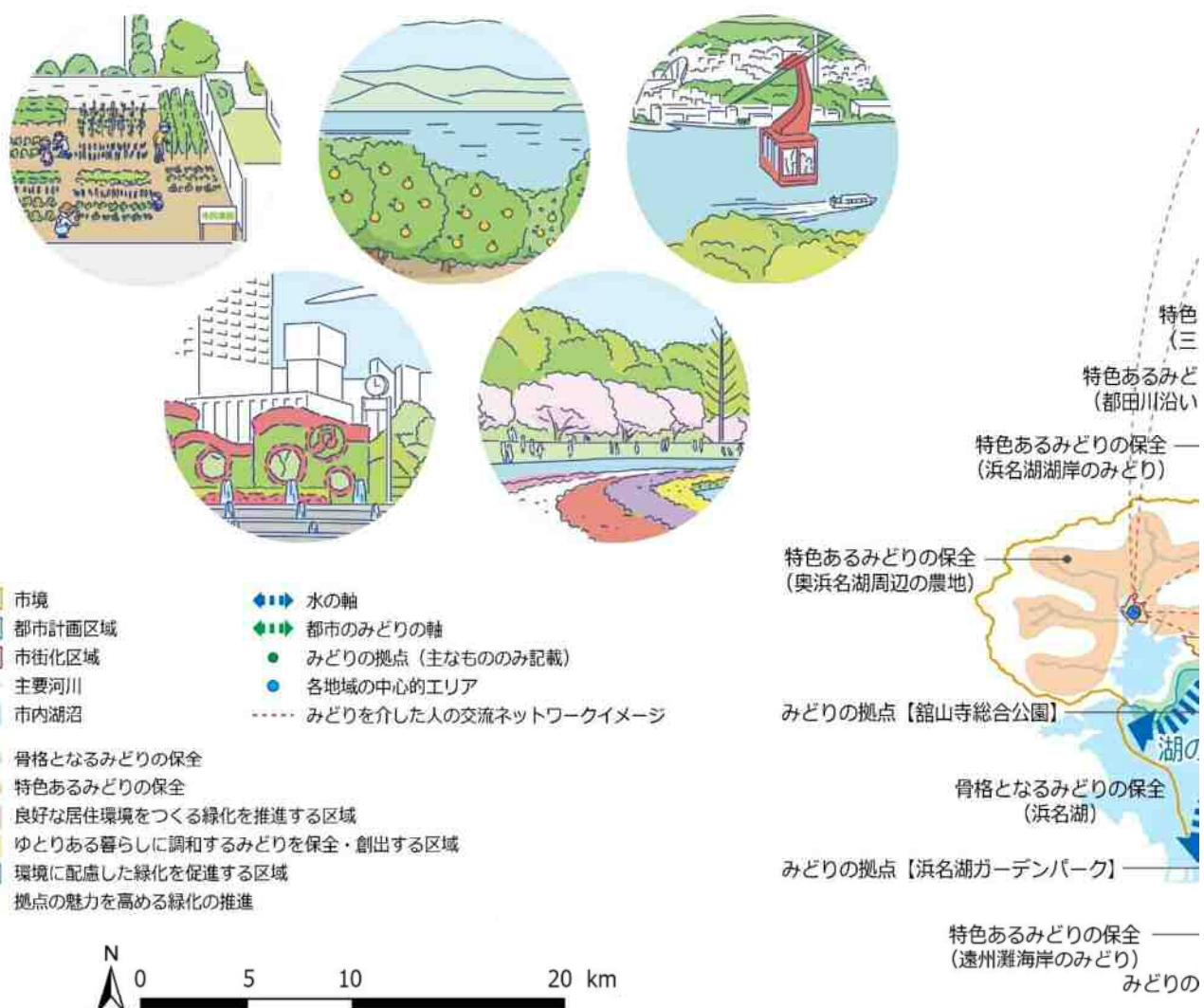


基本目標 4 経済の持続可能な発展をみどりが牽引する！

- 都市のみどりは、身近な自然環境や質の高いオープンスペースとして、ビジネス環境の向上、観光地としての魅力の増進、住宅・宅地の資産価値の向上に通じ、地域経済の振興や都市の活力向上に貢献することができます。また、みどりそのものが経済活動の基本的な資源でもあります。
- 『やらまいか精神』のもと、農林水産業を支える豊かなみどりの保全、多様な地域性や自然資源、花と緑のまちづくりの文化の観光振興への活用など、浜松の持続的成長に向けた活力、競争力、創造性の向上にみどりを活用します。
- また、商業・業務機能をはじめ、様々な都市機能が集積し、都市の顔として、本市の持続的発展を牽引する都心における賑わいのある魅力的なまち並みの創出に向けて、本市の玄関口であるJR浜松駅前やまち並みを印象付ける道路や河川において、花や緑を活かした美しい景観づくりに関する取組を推進します。
- さらに、浜松オープンガーデンやモザイカルチャーの推進、花と緑のコンクールの開催などにより、『花と緑のまち・浜松』のブランディングを推進します。

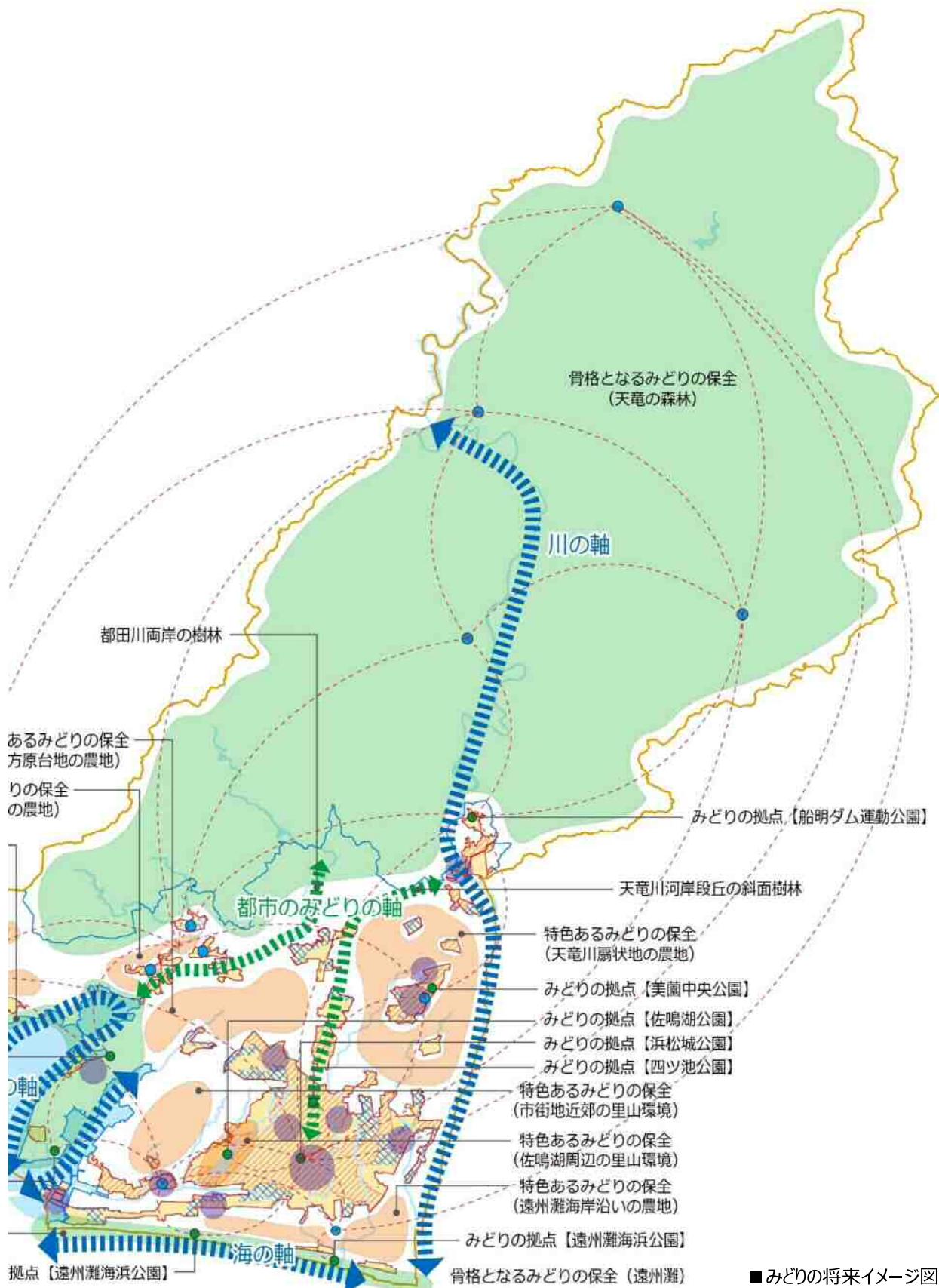
【解決を図るまちづくりの課題】

- 課題⑤ コンパクトで暮らしやすい持続可能な都市の形成
 課題⑧ 多様な産業・資源を活かした都市活力の持続・向上
 課題⑨ 創造都市の顔である都心の再生
 課題⑩ 地域ならではの文化の醸成



2-4 将来イメージ

○各基本目標の実現による将来イメージを以下のとおり設定します。



【土地利用区分等の考え方】

土地利用区分等	考え方
市街地	概ね現在の市街化区域の範囲において、円滑な都市活動を確保し、良好な都市環境を形成する地域
歩いて暮らせる居住地	市街地のうち、都市機能を集積する拠点とその周辺や、拠点間を結ぶ公共交通沿線において、歩いて便利に暮らせる人口密度が高い居住地を形成する地域 (立地適正化計画の「居住誘導区域」に相当する地域) (良好な居住環境をつくる緑化を推進する区域)
都心	創造都市の顔であり、西遠都市圏や市域をけん引する中心として、多様な高次都市機能を集積する拠点 (立地適正化計画の「広域サービス型都市機能誘導区域」に相当する地域)
副都心	都心を補完する多様な都市機能を集積する拠点 (立地適正化計画の「市域サービス型都市機能誘導区域」に相当する地域)
地域拠点	地域の中心として、一定の都市的サービスを提供できる都市機能を地域特性に応じて集積する拠点 (立地適正化計画の「地域サービス型都市機能誘導区域」に相当する地域)
主要生活拠点	市民の身近な生活サービスを提供できる都市機能を地域特性に応じて集積する主要な拠点 (立地適正化計画の「生活サービス型都市機能誘導区域」に相当する地域)
周辺市街地	歩いて暮らせる居住地以外の市街地で、ゆとりある居住地を形成する地域 (ゆとりある暮らしに調和するみどりを保全・創出する区域)
周辺居住地	歩いて暮らせる居住地以外の市街地で、既存工業の維持・再生を図るための工業地を形成する地域 (環境に配慮した緑化を促進する区域)
市街地外	概ね現在の市街化調整区域の範囲において、市街化を抑制し、自然環境と農地の保全を最優先する地域
観光拠点	浜名湖を中心とした観光資源を活かして、広域圏を対象とした観光施設を集積する拠点
中山間地	概ね現在の都市計画区域外の範囲において、豊かな自然環境や生物多様性を保全し、森林や水辺地など自然資源を活かした地域づくりを進める地域
みどりの拠点	市内外から訪れる多くの人がみどりを通じて交流できる公園緑地 遠州灘海浜公園（県営）、浜名湖ガーデンパーク、浜松城公園、遠州灘海浜公園（市営）、佐鳴湖公園、牛山公園、館山寺総合公園、可美公園、雄踏総合公園、馬込川公園、都田総合公園、引佐総合公園、四ツ池公園、和地山公園、船明ダム運動公園、豊西緑地、明神池運動公園、花川運動公園、鳥羽山公園、安間川公園、飯田公園、城山公園、美薗中央公園、高丘公園、天竜川緑地、天竜川運動公園
水の軸	天竜川、遠州灘、浜名湖の豊かで雄大な水辺地を保全し、観光、レクリエーションの場として活用する軸 川の軸（天竜川）、海の軸（遠州灘）、湖の軸（浜名湖）
都市のみどりの軸	天竜川河岸段丘の斜面樹林及び都田川両岸の樹林を保全しつつ、みどり豊かな都市生活や生物多様性を確保する軸 天竜川河岸段丘の斜面樹林、都田川両岸の樹林

【みどりの拠点一覧】

公園種別	都市公園名	都市計画公園名	所在地
広域公園	遠州灘海浜公園（市営）	遠州灘海浜公園	南区中田島町 1674
	遠州灘海浜公園（県営）	遠州灘海浜公園	南区江之島町 1706
	浜名湖ガーデンパーク	浜名湖ガーデンパーク	西区村櫛町 5475-1
総合公園	浜松城公園	浜松城公園	中区元城町 100-2
	佐鳴湖公園	佐鳴湖公園	西区入野町 19954-104
	牛山公園	牛山公園	中区下池川町 155-1
	館山寺総合公園	浜松総合公園	西区館山寺町 195
	可美公園	可美公園	南区増楽町 920-1
	雄踏総合公園	雄踏総合公園	西区雄踏町宇布見 9984-1
	馬込川公園	馬込川公園	中区中央三丁目 116-1
	都田総合公園	都田総合公園	北区新都田一丁目 103-4
	引佐総合公園	引佐総合公園	北区引佐町井伊谷 3858-1 外
運動公園	四ツ池公園	四ツ池公園	中区上島六丁目 19-1
	和地山公園	和地山公園	中区和地山三丁目 10-1
	船明ダム運動公園	-	天竜区船明 2649 他
	豊西緑地	-	東区豊町 3244 地先
	明神池運動公園	-	浜北区宮口 390 外
	花川運動公園	花川運動公園	中区西丘町 724
地区公園	鳥羽山公園	-	天竜区二俣町二俣 2364 他
	安間川公園	安間川公園	東区安新町 181-2
	飯田公園	飯田公園	南区大塚町 1876-1
	城山公園	-	天竜区二俣町二俣 1020 外
	美園中央公園	美園中央公園	浜北区西美園 733 外
	高丘公園	高丘公園	中区高丘東一丁目 4-1
緑地	天竜川緑地	天竜川緑地	南区鶴見町 2490-1 地先他
	天竜川運動公園	-	浜北区中瀬永島地先

※広域公園、総合公園、運動公園、地区公園を「みどりの拠点（広域的な公園）」と位置づけます。

※緑地は、10ha以上のものを「みどりの拠点」と位置づけます。

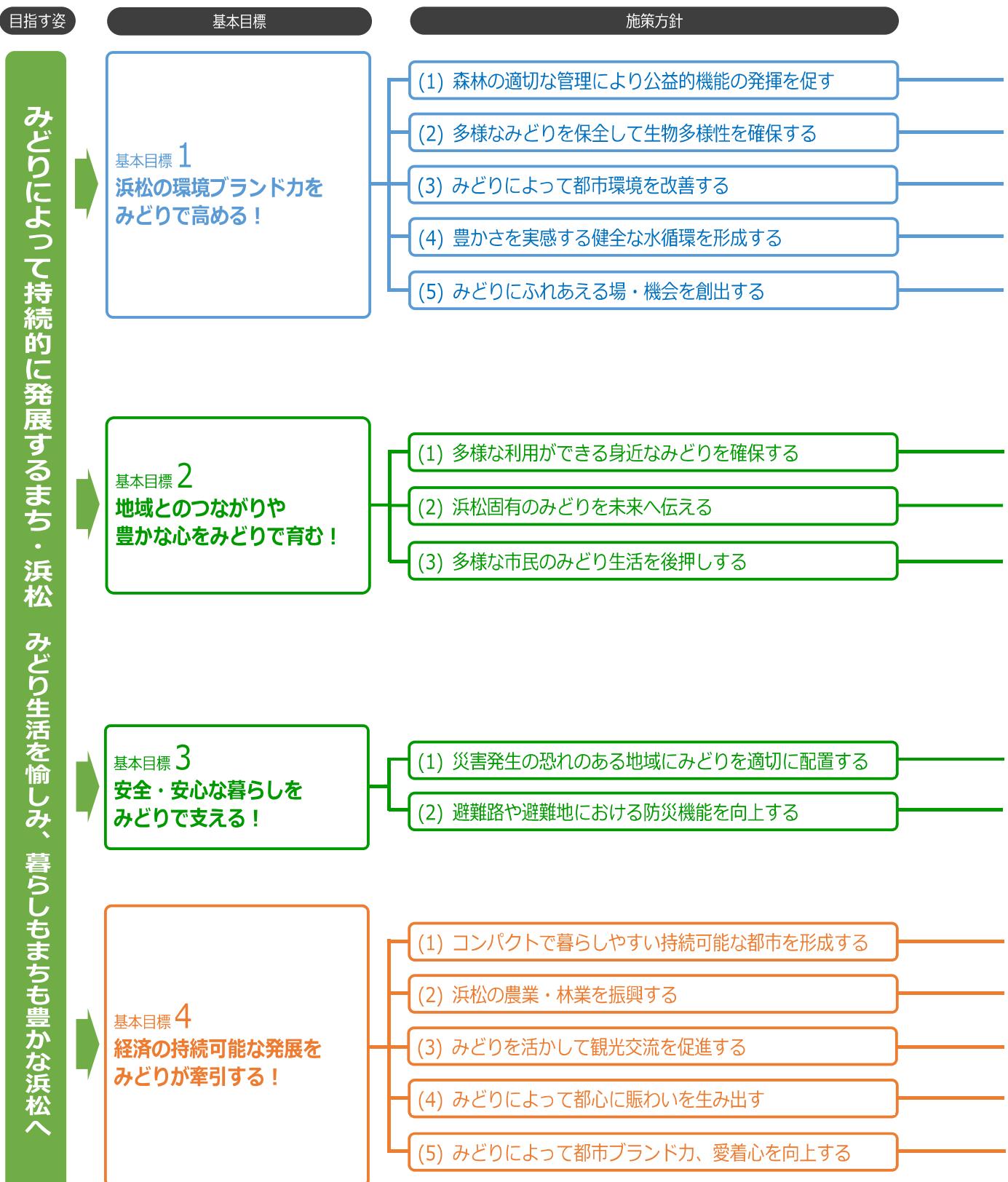
※公園に関する位置づけは、その他に「身近な公園」として住区基幹公園を位置づけます。

※地区公園は住区基幹公園に入りますが、広域から人を呼び込むポテンシャルを有しているため、「みどりの拠点」としても位置づけます。ポテンシャルの例としては、次のものがあります。

- ・収益性が見込めるとして指定管理者制度を導入済み（安間川公園、美園中央公園、高丘公園）
- ・都市緑化植物園が公園内にある（飯田公園）
- ・歴史まちづくり計画で重点地区に位置づけられる施設が公園内にある（鳥羽山公園、城山公園）

3 基本目標の実現に向けた施策

3-1 施策体系



施策

①CO₂吸収源としての機能維持 ②森林資源の有効活用

①骨格となるみどりの保全 ②軸となるみどりの保全 ③豊かな自然環境を構成するみどりの保全 ④地域の生態系の保全

①市街地における暑熱環境改善 ②大気汚染・騒音の緩和

①水循環の保全 ②水辺環境の保全

①雄大な自然を感じられるみどりとふれあえる場・機会の創出 ②地域の歴史と一体となったみどりとふれあえる場・機会の創出
③身近にみどりとふれあえる場・機会の創出 ④いのちの教育の場・機会の創出

①子供の遊び、育ちの場づくり ②健康増進、生きがい創出の場づくり ③良好な居住環境の形成 ④地域の交流、コミュニティ形成の促進

①浜松の豊かな自然環境の保全 ②地域の歴史・文化の継承 ③みどりを介した都市への誇り・愛着の醸成

①みどり生活への興味・関心の喚起 ②相談への対応 ③みどり生活を愉しむ場の提供 ④多様な市民活動の支援 ⑤市民活動の顕彰

①大規模火災時の延焼防止 ②都市水害の軽減 ③津波被害の軽減 ④土砂災害の防止

①避難地等の確保

①無秩序な都市的土地区画整理事業の抑制

①農業の振興 ②林業の振興

①みどりを活かしたテーマ観光の創出 ②背景となるみどりの保全 ③車窓や沿道から見える自然景観の保全

①みどりの賑わい拠点の整備 ②みどりのシンボル軸の創出 ③魅力ある歩行者空間の創出 ④良好な居住環境の確保 ⑤商店会や事業者との協働

①自然の豊かさを実感できるみどりの保全 ②地域の歴史・文化を感じられるみどりの保全 ③良好な居住環境の確保
④都市部と山村部の交流促進 ⑤山村部への移住・定住促進 ⑥地域の顔となるオープンスペースづくり ⑦「花と緑のまち・浜松」の推進

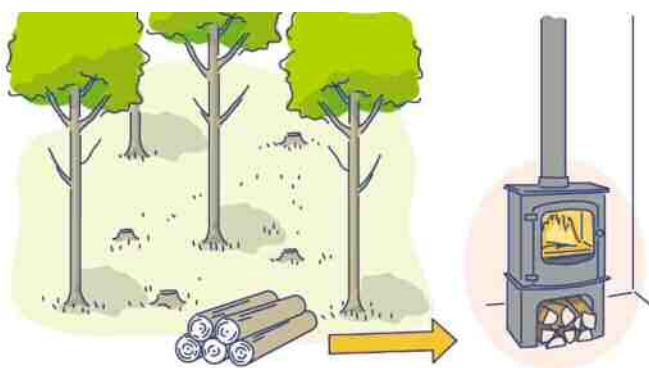
3-2 具体的な施策

○基本目標毎の具体的な施策を示します。

基本目標 1 浜松の環境ブランド力をみどりで高める！

施策方針(1) 森林の適切な管理により公益的機能の発揮を促す

○森林は、CO₂ の吸収源としての役割も担っています。CO₂ を吸収して育った樹木を木材として使用することで、CO₂ を大気中に放出することなく、固定することができます。また、間伐材などの木質バイオマスを燃料として利用しても、成長時にCO₂を吸収していることから、大気中のCO₂の量は増えません。こうした森林が持つCO₂吸収をはじめとする公益的機能を最大限発揮するためには、森林の保全と適切な管理を行っていく必要があります。



○本市の森林と林業のあるべき姿や森林経営・管理の方向などを示す「浜松市森林・林業ビジョン」に基づき、森林の適切な管理によって公益的機能の発揮を促進します。また、森林資源を活用した地域内資源循環の確立、エネルギー自給率の向上など、環境面の持続可能性の向上を図ります。

施策	主なみどり／具体的な内容
CO ₂ 吸収源としての機能維持	【天竜の森林】 <ul style="list-style-type: none">○保安林や天竜奥三河国定公園区域の森林は、県と協力して保全します。○「浜松市森林・林業ビジョン」に基づき、人工林は林業の場として維持しつつ、経済性を有しない森林や売る林業に進化できない森林は、荒廃森林とならないよう自然の植生遷移や多様な主体により保全します。○経済性を有する森林や売る林業に進化できる森林であっても、適正に管理されていない森林は、森林所有者の意向を確認し林業経営者とつなぎ適正な管理により保全します。
森林資源の有効活用	【天竜の森林】 <ul style="list-style-type: none">○「浜松市バイオマス産業都市構想」に基づき、バイオマスを有効に活用した地域内資源循環やエネルギー自給率の向上を目指します。

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

<みどりの機能（一覧は 14 頁）>

A CO₂の吸収

F 再生可能エネルギーの活用

<解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）>

① 自然環境の保全・創出と環境負荷軽減への対応

①-1 CO₂吸収源の確保

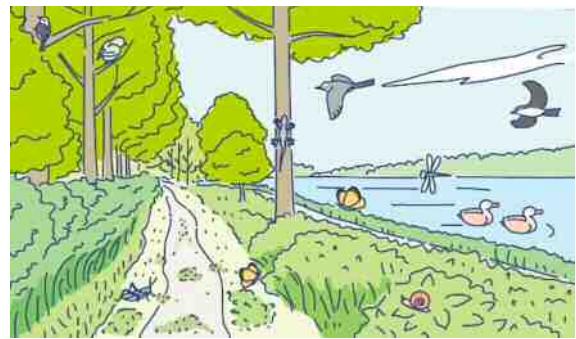
【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イバーポン	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
						●						●		●		

施策方針(2) 多様なみどりを保全して生物多様性を確保する

○生物多様性は、生きものたちの豊かな個性のつながりのことであり、私たちの豊かで快適な暮らしは、生物多様性からの様々な恩恵によって支えられています。生物多様性の保全に関する国際的な関心が高まる中、世界人口の半数以上が居住する都市における生物多様性に対しても注目が集まっています。都市においては、多様な生きものが生息・生育できる空間が減少する中、生物多様性の様々な恩恵を享受できるよう、生物多様性の確保を進めていくことが重要です。

○本市には、天竜の森林、天竜川、遠州灘、浜名湖など、多様で豊かなみどりがあり、国や静岡県のレッドデータブックなどに記載されている希少種をはじめ、多くの動植物が生息・生育しています。こうした動植物が生息・生育するために必要な空間的広がりやつながりを確保するため、都市のエコロジカルネットワークの構成要素となる骨格となるみどり、軸となるみどり、豊かな自然環境を構成するみどりを保全します。



施策	主なみどり／具体的な内容
骨格となるみどりの保全	<p>【天竜の森林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○天竜奥三河国定公園区域の生物の生息・生育地は、県と協力して保全します。 ○「浜松市森林・林業ビジョン」に基づき、人工林は林業の場として維持しつつ、経済性を有しない森林や売る林業に進化できない森林は、荒廃森林とならないよう自然の植生遷移や多様な主体により保全します。 ○経済性を有する森林や売る林業に進化できる森林であっても、適正に管理されていない森林は、森林所有者の意向を確認し林業経営者とつなぎ適正な管理により保全します。 ○渋川自然環境保全地域の生物の生息・生育地を保全します。 <p>【浜名湖】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○浜名湖周辺の生物の生息・生育地を保全します。 <p>【遠州灘海岸】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○遠州灘海岸の自然を保全しつつ、海沿いのマツや特色ある風景を活かした利用を推進します。
軸となるみどりの保全	<p>【天竜川河岸段丘の斜面樹林、都田川両岸の樹林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○天竜川河岸段丘沿いに残る斜面樹林と静岡県西部地域に特有の希少な絶滅危惧種の植物群落は、生育環境と一体的に保全します。斜面樹林のみどりの連続性を強化するために、みどりが少ない地区では緑化を推進します。 <p>【河川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生物の生息・生育地となっている河川の水質を保全します。市民や事業者による河川の愛護活動を促進します。 ○河川・水路沿いの生物の生息・生育地を保全します。 <p>【歩いて暮らせる居住地の道路空間、都心の道路空間、副都心・地域拠点・主要生活拠点の道路空間、公園、市街地の空き地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○永続性のあるみどりを中心に、公園、農地、民有地のみどり、河川、道路のみどりのネットワークを形成します。

豊かな自然環境を構成する

みどりの保全

【佐鳴湖】

○佐鳴湖周辺の樹林地は、法的制度を用いて保全します。里山環境や残された自然環境を保全する拠点の管理・運営、整備を推進します。

【市街地に残る樹林地、市街地近郊の谷戸地形】

○市街地に残る樹林地や市街地近郊に広がる里山環境の樹林地は、法的制度を用いて保全します。

【市街地外の農地】

○「浜松市農村環境計画」に基づき、生物が生息・生育するための良好な環境と移動経路から構成される生物のネットワークを確保します。

○耕作しなくなった農地の保全管理と有効活用を図ります。

【市街地の農地】

○市街化区域内の農地は、生産緑地地区の指定により保全します。

【公園】

○「生物多様性はまつ戦略」に即した維持管理を行います。

地域の生態系の保全

【-】

○外来生物の防除を推進し、地域の生態系を保全します。

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

<みどりの機能（一覧は 14 頁）>

B 生物多様性の確保

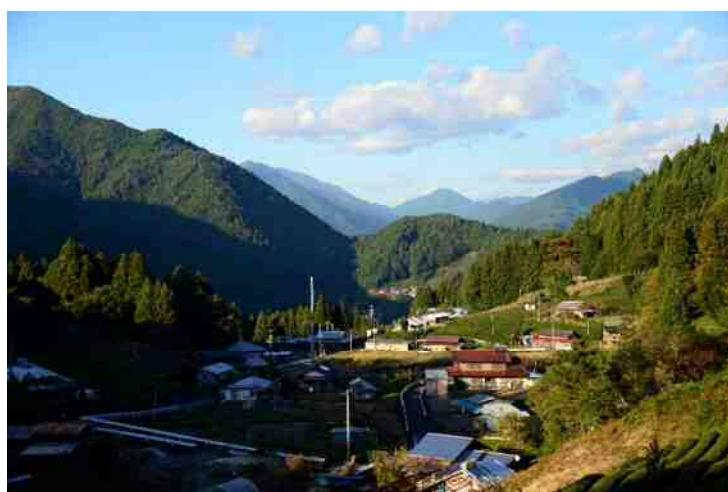
<解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）>

① 自然環境の保全・創出と環境負荷軽減への対応

①-2 動植物の生息・生育環境や生態系の保全

【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イバーポン	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
					●					●			●	●		



■天竜の森林の里山風景

施策方針(3) みどりによって都市環境を改善する

- 都市部においては、自動車交通の増加や道路交通渋滞による CO₂ の過剰排出、都市化の進展に伴う人工排熱の増加、都市的土地区画（人工被覆面）の拡大によるヒートアイランド現象の進行など、様々な環境負荷が生じています。
- 都市のみどりは、ヒートアイランド現象の緩和、大気汚染の浄化、騒音・振動の緩和など、その存在によって都市環境の維持・改善に資する機能を有しています。市街地における暑熱環境の改善や大気汚染・騒音の緩和に向けて、緑地の保全や積極的な緑化を推進します。



施策	主なみどり／具体的な内容
市街地における暑熱環境改善	<p>【市街地の住宅】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住宅地について、法的制度を用いた樹木の保全や緑化を推進します。また、空き地の活用により緑地を確保します。 ○オープンガーデンの推進により宅地内緑化を促進します。 ○土地区画整理事業や宅地造成事業などの新しいまちづくりが行われる場合は、積極的に緑化を推進します。 <p>【市街地の事業所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一定規模以上の事業所では法令等に基づき緑化を推進します。また、顕彰や事例紹介などにより事業者の緑化意欲の向上を図ります。 <p>【市街地に残る樹林地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市街地に残る樹林地は、法的制度を用いて保全します。 <p>【公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○歩いて暮らせる居住地では、緑被率の高い公園の整備を積極的に推進します。 <p>【歩いて暮らせる居住地の道路空間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路空間や民有空間の緑化により、良好なまち並み形成や都市気象の緩和を図ります。 <p>【市街地の農地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市街化区域内の農地は、生産緑地地区の指定により保全します。
大気汚染・騒音の緩和	<p>【市街地の事業所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一定規模以上の事業所では法令等に基づき緑化を推進します。また、顕彰や事例紹介などにより事業者の緑化意欲の向上を図ります。

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

＜みどりの機能（一覧は 14 頁）＞

D 快適環境の形成（気候緩和、大気汚染・騒音緩和）

＜解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）＞

- ① 自然環境の保全・創出と環境負荷軽減への対応
 - ①-3 環境負荷の小さい都市の構築
 - ①-4 都市気候問題の改善
 - ①-5 感覚公害の防止

【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イバーゾン	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
						●				●		●		●		



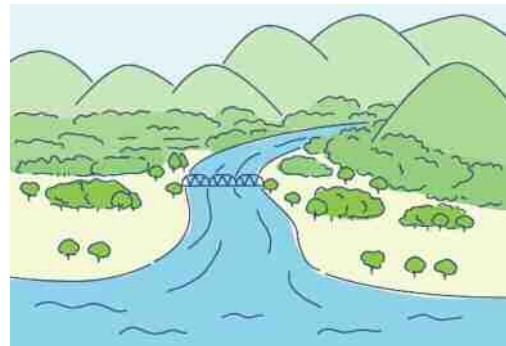
■ 市街地の状況

施策方針(4) 豊かさを実感する健全な水循環を形成する

○健全な水循環は、私たちの暮らしや産業、文化などの礎です。

産業の発展や都市化の進展、森林や農地を取り巻く状況の変化等に伴い、人間社会の営みと、環境保全に果たす水循環の機能とのアンバランスが生じており、都市とその周辺の河川や海域の水質汚濁、生物多様性の損失、親しめる水辺の減少といった問題が顕在化し、人と水との関わりが希薄になっています。

○天竜の森林から浜名湖・遠州灘まで、樹林地や農地の保全や、水辺環境の改善等に取り組み、水循環の健全化を図ることで、暮らしの豊かさを実感できる人と水との関わりを深めます。



施策	主なみどり／具体的な内容
水循環の保全	<p>【天竜の森林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保安林や天竜奥三河国定公園区域の森林は、県と協力して保全します。 ○「浜松市森林・林業ビジョン」に基づき、人工林は林業の場として維持しつつ、経済性を有しない森林や売る林業に進化できない森林は、荒廃森林とならないよう自然の植生遷移や多様な主体により保全します。 ○経済性を有する森林や売る林業に進化できる森林であっても、適正に管理されていない森林は、森林所有者の意向を確認し林業経営者とつなぎ適正な管理により保全します。 <p>【天竜川河岸段丘の斜面樹林、都田川両岸の樹林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○天竜川河岸段丘の斜面樹林や都田川両岸の樹林は、法的制度を用いて保全します。 <p>【佐鳴湖】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○佐鳴湖周辺の樹林地は、法的制度を用いて保全します。 <p>【市街地に残る樹林地、市街地近郊の谷戸地形】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市街地に残る樹林地や市街地近郊に広がる里山環境の樹林地は、法的制度を用いて保全します。 <p>【市街地外の農地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「浜松市農村環境計画」に基づき保全します。 ○耕作しなくなった農地の保全管理と有効活用を図ります。 <p>【市街地の農地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○水源涵養に資する市街地に残る農地について、生産緑地地区の指定により保全します。 <p>【浜名湖】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○浜名湖周辺の樹林地を保全します。
水辺環境の保全	<p>【浜名湖、河川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「浜松市川や湖を守る条例」の効果的な運用により河川等の水質を改善します。 ○河川の水環境を守り、地域住民の快適な生活環境を保全します。

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

＜みどりの機能（一覧は 14 頁）＞

C 水質浄化・地下水涵養・河川水確保

＜解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）＞

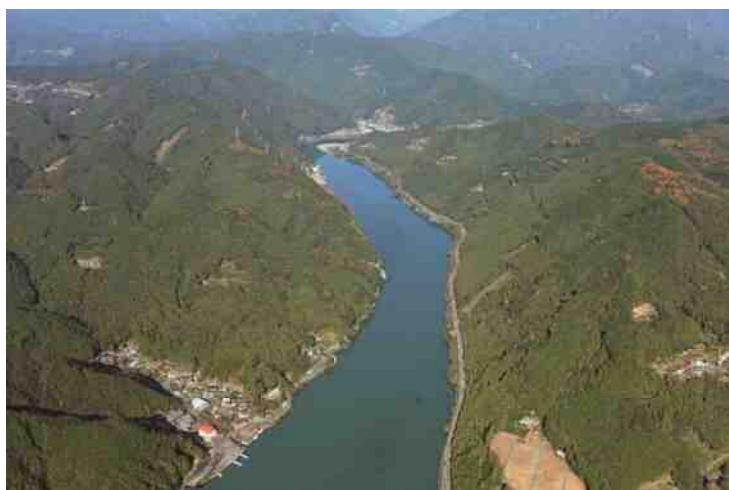
② 豊かな水環境・水循環の保全

②-1 水循環の保全

②-2 閉鎖性の高い水域における総合的な対策の推進

【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イノベーション	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
					●					●			●			



■天竜川



■明神峡

施策方針(5) みどりにふれあえる場・機会を創出する

○今日の環境問題は、様々な要素が複合的に絡み合って構成されており、一人ひとりが環境や環境問題に関心を持ち、暮らしと環境との関わりについて総合的な理解と認識の上に立って、環境に配慮した行動をとる必要があります。

○本市では、多様な自然環境や社会特性を生かした環境教育を通して、環境意識を高め、環境に配慮したライフスタイル・ビジネススタイルに転換していく取組を進めています。

○天竜の森林や天竜川、浜名湖、遠州灘といった雄大な自然を感じられるみどりだけでなく、地域の歴史と一体となつたみどりや身边にみどりとふれあえる場・機会を創出し、豊かな自然環境や地域の多様性とのふれあいを通じて、環境意識の向上を図ります。



施策	主なみどり／具体的な内容
雄大な自然を感じられるみどりとふれあえる場・機会の創出	<p>【天竜の森林、天竜川河岸段丘の斜面樹林、都田川両岸の樹林地、浜名湖、遠州灘海岸、天竜川】</p> <p>○市民が気軽に雄大な自然を感じられるみどりとふれあえる場の保全や機会を創出します。</p>
地域の歴史と一体となったみどりとふれあえる場・機会の創出	<p>【地域の歴史と一体となったみどり】</p> <p>○浜松城、二俣城、鳥羽山城等の城跡や神社仏閣、遺跡、古墳、名所旧跡など地域の歴史と一体となったみどりとふれあえる場及び機会を創出します。</p>
身边にみどりとふれあえる場・機会の創出	<p>【河川、佐鳴湖、市街地近郊の谷戸地形、市街地に残る樹林地、農地、公園】</p> <p>○市街地の住民が日常的にみどりにふれあえる場を保全・創出します。</p>
いのちの教育の場・機会の創出	<p>【動物園】</p> <p>○動物たちのいのちのすばらしさ、大切さを学べる市内唯一の教育施設として、再生を目指します。</p>

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

＜みどりの機能（一覧は 14 頁）＞
E 環境教育、自然とのふれあいの場

＜解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）＞
③ 学び・育ちの環境の充実と次世代を担う人づくり
③-1 多様な地域特性を活かした環境教育の推進

【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジョブ	6 水・衛生	7 工作	8 成長・雇用	9 イノベーション	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
			●							●						

基本目標 2 地域とのつながりや豊かな心をみどりで育む！

施策方針(1) 多様な利用ができる身近なみどりを確保する

○身近な公園緑地に対して、自然とふれあえる、子供が遊べる、スポーツができる、高齢者の健康づくりができる、休憩スペースがあるなど、利用に対するニーズが多様化しています。

○地域の実態やニーズを踏まえながら、身近なレクリエーション空間として公園緑地やオープンスペースの確保に努めます。また、既存の公園緑地については、適切な維持管理に努めるとともに、多様な利用ニーズに応える取組を展開します。



施策	主なみどり／具体的な内容
子供の遊び、育ちの場づくり	<p>【公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子供たちが安全に楽しく遊んだり、学んだりすることができる場、また、親のコミュニティの場、地域が子供たちを育む場となる公園づくりを推進します。 ○浜松の優れた自然環境や歴史的な資源を活用した公園、観光・地域振興に寄与する公園、地域の特徴的な景観資源を有する公園、生態系に配慮した公園など、特色のある公園の整備、管理、運営を推進します。 <p>【浜松城公園、遠州灘海浜公園、館山寺総合公園、佐鳴湖公園、四ツ池公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本市を代表する公園として位置づけ、本市の個性や地域の特色を踏まえながら、市民ニーズに応じた整備等を推進し、公園の魅力を高めます。 <p>【市街地の事業所、市街地の空き地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○民有地を活用して公園と同等の空間を創出する取組を促進します。
健康増進、生きがい創出の場づくり	<p>【公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康増進、生きがい創出を促進するための公園緑地の保全や創出を推進します。 ○障がい者や高齢者を含む全ての人が快適に利用できる公園づくりを推進します。 ○浜松の優れた自然環境や歴史的な資源を活用した公園、観光・地域振興に寄与する公園、地域の特徴的な景観資源を有する公園、生態系に配慮した公園など、特色のある公園の整備、管理、運営を推進します。 <p>【浜松城公園、遠州灘海浜公園、館山寺総合公園、佐鳴湖公園、四ツ池公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本市を代表する公園として位置づけ、本市の個性や地域の特色を踏まえながら、市民ニーズに応じた整備等を推進し、公園の魅力を高めます。 <p>【市街地の事業所、市街地の空き地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○民有地を活用して公園と同等の空間を創出する取組を促進します。 <p>【農地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市街地の住民が農作業を楽しんだりできるよう、農地の一部を市民農園として活用を図ります。 <p>【天竜の森林、天竜川河岸段丘の斜面樹林、都田川両岸の樹林、浜名湖、遠州灘海岸、天竜川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○トレッキングやビーチ・マリンスポーツなど、市民が雄大なみどりとふれあい、楽しめる場や機会を創出します。

良好な居住環境の形成

【公園】

- 都市のコンパクト化を見据えた配置の見直しや、市民ニーズに応じた機能の見直しを行い、居住誘導区域を誘致圏とする公園の整備を積極的に推進します。
- 浜松の優れた自然環境や歴史的な資源を活用した公園、観光・地域振興に寄与する公園、地域の特徴的な景観資源を有する公園、生態系に配慮した公園など、特色のある公園の整備、管理、運営を推進します。

【浜松城公園、遠州灘海浜公園、佐鳴湖公園、四ツ池公園】

- 本市を代表する公園として位置づけ、本市の個性や地域の特色を踏まえながら、市民ニーズに応じた整備等を推進し、公園の魅力を高めます。

【市街地の事業所、市街地の空き地】

- 民有地を活用して公園と同等の空間を創出する取組を促進します。
- 低未利用土地について、みどりのオープンスペースとしての活用を促進します。

地域の交流、コミュニティ形成の促進

【公園】

- 子供たちが安全に楽しく遊んだり、学んだりすることができる場、また、親のコミュニティの場、地域が子供たちを育む場となる公園づくりを推進します。

【市街地の事業所、市街地の空き地】

- 民有地を活用して公園と同等の空間を創出する取組を促進します。
- 低未利用土地について、みどりのオープンスペースとしての活用を促進します。

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

<みどりの機能（一覧は 14 頁）>

- G 散歩、健康運動の場、介護予防
- H 子供の遊び場、子育て支援
- I 人々の精神活動を豊かにする
- J 文化活動の場、居場所
- K 人の集う場、地域の活動の場（祭りなど）
- L コミュニティ（ソーシャルキャピタル）の形成

<解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）>

- ③ 学び・育ちの環境の充実と次世代を担う人づくり
 - ③-2 教育・保育の充実による人づくりの推進
- ④ 健康寿命の延伸と生きがいづくりの推進
 - ④-1 健康寿命の延伸
 - ④-2 暮らしの中での生きがいづくり
 - ④-3 地域づくりの担い手としての高齢世代の活躍
- ⑤ コンパクトで暮らしやすい持続可能な都市の形成
 - ⑤-1 良好な居住環境の形成
- ⑥ 地域への誇りや愛着の醸成と地域でのつながりづくり
 - ⑥-1 市民団体の活動の活性化
 - ⑥-2 企業による地域活動の活性化

【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジンガ-	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イハ-ジョン	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
		●	●							●						●

施策方針(2) 浜松固有のみどりを未来へ伝える

○浜松らしい景観や個性を発揮するみどり、鎮守の森や巨樹・古木といった地域の歴史と一緒にとしたみどりと文化を次世代に継承するとともに、地域の自然観、郷土愛を醸成するため、こうしたみどりの保全や育成に向けた意識啓発、保全・維持管理活動に対する支援を進めます。



施策	主なみどり／具体的な内容
浜松の豊かな自然環境の保全	<p>【天竜の森林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○天竜奥三河国定公園区域の森林は、県と協力して保全します。 ○「浜松市森林・林業ビジョン」に基づき、人工林は林業の場として維持しつつ、経済性を有しない森林や売る林業に進化できない森林は、荒廃森林とならないよう自然の植生遷移や多様な主体により保全します。 ○経済性を有する森林や売る林業に進化できる森林であっても、適正に管理されていない森林は、森林所有者の意向を確認し林業経営者とつなぎ適正な管理により保全します。 ○都市部の市民が山村に接する機会を増やすために、天竜の森林で余暇を過ごしやすい環境を整えます。 <p>【天竜川河岸段丘の斜面樹林、都田川両岸の樹林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○斜面樹林のみどりの連続性を強化するために、みどりが少ない地区では緑化を推進します。 ○斜面樹林や付近の公園緑地、斜面樹林周辺に点在する歴史・文化などの地域資源を一體的に保全します。 ○天竜川河岸段丘沿いに残る斜面樹林を良好な樹林に育成するとともに、市民が活用しやすい体制を構築します。 <p>【浜名湖】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○浜名湖の湖岸景観を支える樹林地を保全します。 <p>【遠州灘海岸】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○遠州灘海岸の自然を保全しつつ、海沿いのマツや特色ある風景を活かした利用を推進します。 ○遠州灘海岸沿いの防風林の保全・育成を推進するために、防風林の重要性を市民に啓発します。 <p>【浜松城公園、遠州灘海浜公園、鎧山寺総合公園、佐鳴湖公園、四ツ池公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本市を代表する公園として位置づけ、本市の個性や地域の特色を踏まえながら、市民ニーズに応じた整備等を推進し、公園の魅力を高めます。 <p>【公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○浜松産の木材の利用を推進します。
地域の歴史・文化の継承	<p>【地域の歴史と一緒にしたみどり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○浜松城、二俣城、鳥羽山城等の城跡や神社仏閣、遺跡、古墳、名所旧跡など、地域の歴史と一緒にしたみどりとふれあえる場及び機会を創出します。 ○地域に残る鎮守の森や巨樹・古木は、歴史的価値のあるみどりとして保全します。

	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史的価値のある施設、城址、景勝地と一緒にみどりを保全し、歴史的なまちづくりへ活用します。 ○地域の景観を構成するみどりを知り、ふれあえる場や機会を創出します。 ○歴史資源と一緒にみどりを適切に保全・育成するために、蛻塚公園、伊場遺跡公園など、歴史公園のあり方や充実について検討を進めます。 ○民俗芸能を古くから育み、それらの舞台となっているみどりの保全と活用を推進します。 ○旧東海道と姫街道の松並木を保全・育成します。 ○三方原台地開拓の歴史を伝える三方原防風林は、市民協働による保全活動を推進します。 ○郷土のみどりの歴史や竹垣など伝統的な技法を次世代に引き継ぐための保存と継承を推進します。
みどりを介した都市への誇り・愛着の醸成	<p>【佐鳴湖】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○佐鳴湖周辺の樹林地は、法的制度を用いて保全します。里山環境や残された自然環境を保全する拠点の管理・運営、整備を推進します。 <p>【市街地近郊の谷戸地形、市街地近郊の樹林地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市街地近郊に広がる里山環境の樹林地は、法的制度を用いて保全します。 ○市街地の住民が日常的にみどりにふれあえる場として保全します。 <p>【河川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○河川の水質を保全します。市民や事業者による河川の愛護活動を促進します。 ○河川・水路沿いは、生物の生息・生育地を保全します。 <p>【市街地外の農地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「浜松市農村環境計画」に基づき保全します。 ○耕作しなくなった農地の保全管理と有効活用を図ります。 <p>【市街地の農地】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市街化区域内の農地について、生産緑地地区の指定により保全します。また、耕作しなくなった農地や空き地について市民農園として活用を図ります。

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

＜みどりの機能（一覧は 14 頁）＞

- └ コミュニティ（ソーシャルキャピタル）の形成
- └ 地域の自然観・郷土愛の醸成

＜解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）＞

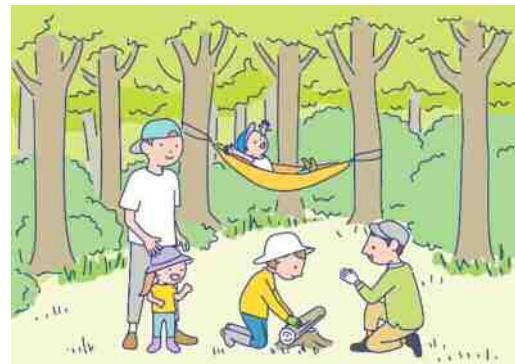
- ⑥ 地域への誇りや愛着の醸成と地域でのつながりづくり
 - ⑥-3 豊かな自然環境の将来世代への継承
 - ⑥-4 市民の都市に対する誇り・愛着の醸成

【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イノベーション	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
			●							●				●		

施策方針(3) 多様な市民のみどり生活を後押しする

- 本市には、多様で豊かなみどりが存在しており、様々なみどり生活を愉しむ環境・舞台が整っています。
- 市民一人ひとりが、自身の価値観やライフスタイルに合ったみどり生活を見つけ、実践し、愉しめるよう、みどり生活への興味・関心を喚起するとともに、みどり生活を愉しむ場・機会の提供、相談への対応や活動の顕彰など、多様な市民のみどり生活を後押しします。



施策	主なみどり／具体的な内容
みどり生活への興味・関心の喚起	<p><u>【-】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民、事業者がみどりに対して関心を持つよう、ホームページなどを活用し効果的な情報発信をします。 ○イベントの開催や学習プログラムの作成など、みどりについて知るきっかけづくりに取り組みます。
相談への対応	<p><u>【-】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○みどりの活用に関する困りごとや相談を一元的に受ける窓口を設置します。 ○専門家や活動家で構成するアドバイザー組織を設置します。
みどり生活を愉しむ場の提供	<p><u>【公園】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○公園に関わる規制緩和、行政手続きの簡素化、円滑化など、民間活力が發揮しやすく、市民の発意・創意が提案しやすい環境を整えます。 <p><u>【市街地の樹林地】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○土地所有者による管理が困難な樹林地について、市民・事業者が管理活用する取組を推進します。 <p><u>【市街地の事業所、市街地の空き地】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○低未利用土地について、市民・事業者が管理活用する取組を促進します。 <p><u>【協働センターなどの公共施設、沿道、都心の花】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○花壇など地域住民が、憩い、親しむことができる場の創出を推進します。
多様な市民活動の支援	<p><u>【-】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○専門家や活動家で構成するアドバイザー組織を設置します。 ○講座などによる学習の機会を提供します。 ○事例紹介やデータ提供などに努めます。 ○活動の輪が広がるよう市民、事業者の活動を情報発信します。 ○活動に必要な資機材を共有して利用できる制度を検討します。
市民活動の顕彰	<p><u>【-】</u></p> <p>優れた取組について顕彰し、活動を促進します。</p>

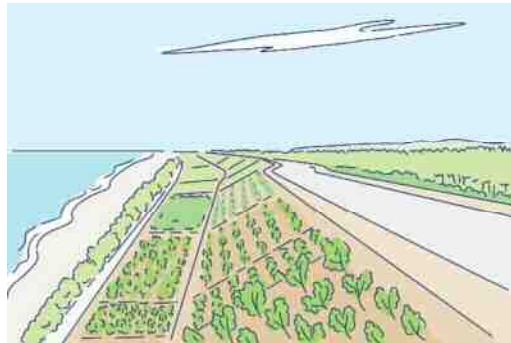
【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イバーポン	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
			●							●						●

基本目標 3 安全・安心な暮らしをみどりで支える！

施策方針(1) 災害発生の恐れのある地域にみどりを適切に配置する

○安全で安心して暮らせる災害に強い都市の形成に向けて、延焼危険度の高い地域における樹林地の保全やオープンスペースの確保による大規模火災時の延焼防止、遊水機能を有する農地や湿地の保全等による都市水害の軽減、防潮堤と一体となった遠州灘海岸の防風林の保全・育成による津波被害の軽減など、災害発生の恐れのある地域における適正なみどりの配置を推進します。



施策	主なみどり／具体的な内容
大規模火災時の延焼防止	<p><u>【市街地に残る樹林地】</u></p> <p>○大規模火災発生時における延焼防止する機能を有する樹林は、法的制度を用いて保全します。</p> <p><u>【市街地の農地】</u></p> <p>○大規模火災発生時における延焼防止機能を有する市街化区域内の農地について、生産緑地地区の指定により保全します。</p> <p><u>【市街地の事業所】</u></p> <p>○延焼危険度の高い地域において、延焼防止機能が期待できるオープンスペースを確保します。</p>
都市水害の軽減	<p><u>【天竜の森林】</u></p> <p>○都市水害を軽減する機能を有する森林を保全します。</p> <p>○保安林や天竜奥三河国定公園区域の森林は、県と協力して保全します。</p> <p>○「浜松市森林・林業ビジョン」に基づき、人工林は林業の場として維持しつつ、経済性を有しない森林や売る林業に進化できない森林は、荒廃森林とならないよう自然の植生遷移や多様な主体により保全します。</p> <p>○経済性を有する森林や売る林業に進化できる森林であっても、適正に管理されていない森林は、森林所有者の意向を確認し林業経営者とつなぎ適正な管理により保全します。</p> <p><u>【天竜川河岸段丘の斜面樹林、都田川両岸の樹林、浜名湖、佐鳴湖、市街地に残る樹林地、市街地近郊の谷戸地形】</u></p> <p>○都市水害を軽減する機能を有する樹林は、法的制度を用いて保全します。</p> <p><u>【河川】</u></p> <p>○浸水被害の軽減に向けて、「浜松市川づくり計画」に基づき、河川の治水機能向上に努めます。</p> <p><u>【市街地外の農地】</u></p> <p>○「浜松市農村環境計画」に基づき、都市水害を軽減する機能を有する農地を保全します。</p> <p>○耕作しなくなった農地の保全管理と有効活用を図ります。</p> <p><u>【市街地の農地】</u></p> <p>○都市水害を軽減する機能を有する市街化区域内の農地について、生産緑地地区の指定により保全します。</p>

津波被害の軽減

【遠州灘海岸】

○防潮堤と一体的に整備・管理している遠州灘海岸沿いの防風林を保全・育成するため
に、防風林の重要性を市民に啓発します。

土砂災害の防止

【天竜の森林】

○土砂災害を防止する機能を有する森林を保全します。
○保安林や天竜奥三河国定公園区域の森林は、県と協力して保全します。
○「浜松市森林・林業ビジョン」に基づき、人工林は林業の場として維持しつつ、経済性を有
しない森林や売る林業に進化できない森林は、荒廃森林とならないよう自然の植生遷移や
多様な主体により保全します。
○経済性を有する森林や売る林業に進化できる森林であっても、適正に管理されていない森
林は、森林所有者の意向を確認し林業経営者とつなぎ適正な管理により保全します。
【天竜川河岸段丘の斜面樹林、都田川両岸の樹林、浜名湖、佐鳴湖、市街地に残る樹林
地、市街地近郊の谷戸地形】
○土砂災害を防止する機能を有する樹林は、法的制度を用いて保全します。

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

<みどりの機能（一覧は 14 頁）>

- N 大規模火災発生時における延焼防止
- O 都市水害の軽減
- P 津波被害の軽減
- Q 土砂災害の防止
- R 避難地・復旧活動拠点・帰宅困難者支援
の場
- S 防災教育の場

<解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）>

- ⑦ 安全で安心して暮らせる災害に強い都市の形成
⑦-1 安全で安心して暮らせる災害に強い都市の形成

【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イノベーション	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
										●		●		●		

施策方針(2) 避難路や避難地における防災機能を向上する

- 避難地、復旧活動拠点、帰宅困難者支援の場となる公園緑地の整備と適切な管理を進めます。



施策	主なみどり／具体的な内容
避難地等の確保	<p><u>【公園】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○災害時における地域防災拠点、広域的避難地、身近な防災拠点などとして機能する浜松城公園、東部やすらぎ公園などの公園の整備を推進します。 <p><u>【市街地の農地】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○災害時の一時的な避難地としての機能を有する市街化区域内の農地について、生産緑地地区の指定により保全します。 <p><u>【市街地の事業所、市街地の空き地】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○延焼危険度の高い地域において、一時的な避難地としての機能が期待できるオープンスペースを確保します。

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

<みどりの機能（一覧は 14 頁）>

- N 大規模火災発生時における延焼防止
- O 都市水害の軽減
- P 津波被害の軽減
- Q 土砂災害の防止
- R 避難地・復旧活動拠点・帰宅困難者支援の場
- S 防災教育の場

<解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）>

- ⑦ 安全で安心して暮らせる災害に強い都市の形成
- ⑦-1 安全で安心して暮らせる災害に強い都市の形成

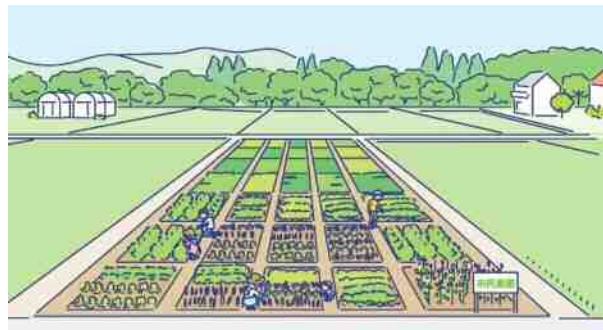
【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジエントラル	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イバーポン	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
										●		●				

基本目標 4 経済の持続可能な発展をみどりが牽引する！

施策方針(1) コンパクトで暮らしやすい持続可能な都市を形成する

○本市では、市街化調整区域における開発件数が依然として多く、自然的土地区域が減少し、住宅地や商業・工業用地等の都市的土地区域が増加するなど、都市の拡大が続いている。自然環境と共生した豊かさを感じられる持続可能な都市を形成するため、まとまりのある樹林地や農地等の保全を図ります。



施策	主なみどり／具体的な内容
無秩序な都市的土地区域の抑制 【佐鳴湖、市街地近郊の谷戸地形、市街地に残る樹林地、市街地外の農地、周辺居住地の農地】	<p>○人口減少に対応した都市のコンパクト化の推進、良好な自然環境・農地の保全のため、無秩序な都市的土地区域を抑制する機能を有する市街地近郊の樹林地を法的制度を用いて保全します。</p> <p>【周辺居住地の農地】</p> <p>○自然環境と調和したゆとりある居住環境形成を推進します。まとまりある農地の生産緑地地区への指定や、市民農園として活用を図ります。</p> <p>【周辺居住地の空き地】</p> <p>○低未利用土地におけるみどりの保全・創出を促進します。</p>

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

＜みどりの機能（一覧は 14 頁）＞

- ✓ 良好な環境・景観形成による地域の魅力向上
- W 都市的土地区域の抑制

＜解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）＞

- ⑤ コンパクトで暮らしやすい持続可能な都市の形成
- ⑤-1 良好な居住環境の形成

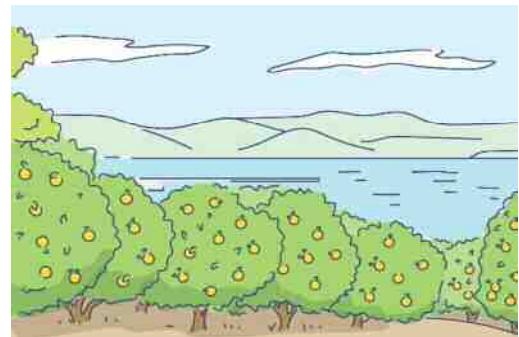
【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジエダーゲー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イバーポン	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
										●				●		

施策方針(2) 浜松の農業・林業を振興する

○本市は、日照時間が長く、気候が温暖で、急峻な山地部から扇状に広がる平野部、海岸線までと多様な地形を有しています。そして、新しいことに挑戦する『やらまいか精神』や先人たちが取り組んできた基盤整備などにより、本市の農業や林業は発展を続けてきました。

○本市の特徴である農業・林業を支えるみどりを保全・管理とともに、活用することによって、都市の経済効率性の向上や競争力の強化により、持続可能なまちづくりを進めていきます。



施策	主なみどり／具体的な内容
農業の振興	【農業振興地域の農地】 ○「浜松市農業振興ビジョン」に基づき、農業の振興を推進します。 ○良好な農地や農村景観を保全します。
林業の振興	【天竜の森林】 ○「浜松市森林・林業ビジョン」に基づき、林業の振興を推進します。

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

＜みどりの機能（一覧は 14 頁）＞

X 都市農業の振興（生物資源の生産の場）

＜解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）＞

- ⑧ 多様な産業・資源を活かした都市活力の持続・向上
 - ⑧-1 都市の経済効率性の向上、競争力強化
 - ⑧-2 適切な農地等の保全

【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イバーポン	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
●							●	●			●			●		

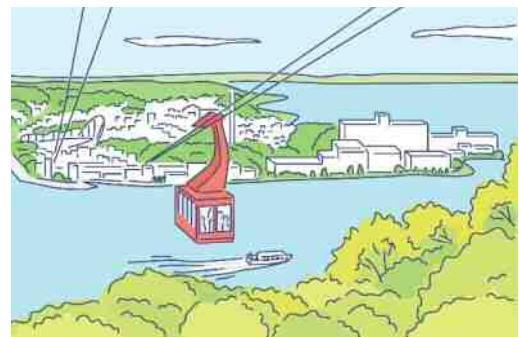


■天竜美林

施策方針(3) みどりを活かして観光交流を促進する

○本市では、平成16年の浜名湖花博開催以降、浜名湖花博の理念を踏まえ、様々なみどりのイベント、オープンガーデンなどの地域活動が展開されており、みどりに関する活動が定着してきています。特に、都市緑化祭の開催、浜名湖花博10周年以降、民間組織が浜名湖観光圏で『花』をテーマに毎年開催している浜名湖花フェスタ、地元花きで演出した浜松国際ピアノコンクールなど、みどりを活かした観光振興、地域活性化に取り組んでいます。

○こうしたみどりを活かした観光交流をさらに促進し、交流人口の拡大と持続可能なまちづくりを進めます。



施策	主なみどり／具体的な内容
みどりを活かしたテーマ観光の創出	<p>【天竜の森林】 ○「浜松市観光ビジョン」に基づき、自然、歴史、文化資源など地域資源の磨き上げや滞在型商品の醸成を行い、地域の魅力を活かしたテーマ観光の推進を図ります。</p> <p>【浜名湖】 ○「浜松市観光ビジョン」に基づき、浜名湖を核とした『海の湖』ブランドを推進します。 ○「浜名湖花フェスタ」や国のガーデンツーリズムに登録された「アメイジング・ガーデン浜名湖」など、浜名湖周辺の花を活かした観光振興を推進します。 ○観光レクリエーションに関連する地域資源のネットワークを形成します。 ○湖面と山のみどりから成る浜名湖と湖岸景観及び眺望景観を保全します。</p> <p>【地域の歴史と一体となったみどり（浜松城跡、二俣城跡、鳥羽山城跡）】 ○浜松城跡など歴史的な資源を活用した特色ある公園の整備を推進します。</p> <p>【館山寺総合公園】 ○館山寺総合公園は、フラワーパークと動物園からなる特色ある公園としての整備を推進します。</p> <p>【遠州灘海浜公園】 ○遠州灘海浜公園は、中田島砂丘など自然的な資源を活用した特色ある公園として保全します。</p> <p>【市街地、市街地近郊】 ○オープンガーデンをガーデンツーリズムなど他の取組と連動させ、花と緑のネットワークを形成しながら観光振興の充実を図ります。</p>
背景となるみどりの保全	<p>【浜名湖】 ○美しい景勝地としての浜名湖周辺の価値を守るために、浜名湖県立自然公園内の浜名湖岸の樹林を県と協力して保全します。</p> <p>【遠州灘海岸】 ○美しい景勝地としての遠州灘海岸の価値を守るために、防風林の重要性を市民に啓発します。</p>
車窓や沿道から見える自然景観の保全	<p>【車窓や沿道から見えるみどり】 ○地域の特徴を踏まえた沿道修景を推進します。</p>

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

＜みどりの機能（一覧は 14 頁）＞

Y 観光振興

＜解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）＞

⑧ 多様な産業・資源を活かした都市活力の持続・向上

⑧-3 観光資源を活用した関係・交流人口の拡大

⑧-4 歴史・文化資源やそれらが生み出すまち並み景観の活用

【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジエンゲー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イバーポジ	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
							●	●		●						●



■ 中田島砂丘の風紋



■ 天竜ボート場

施策方針(4) みどりによって都心に賑わいを生み出す

- 本市では、「花と緑のまち・浜松」を市民協働で推進するため、地域ごとに花の会（花のボランティアグループ）が活動していたり、都心の鍛冶町通りでは花飾りボランティアが行われるなど、まちなかでのみどりによる賑わいづくりが行われています。
- JR 浜松駅北口広場、鍛冶町通り、アクト通りなど、市民だけでなく、観光客や来街者など、多くの人が訪れる都心において、賑わい空間の構成要素となる緑化を推進したり、JR 浜松駅と浜松城公園、JR 浜松駅と浜松八幡宮、馬込川公園と浜松城公園をネットワーク化して回遊性を高めるなど、みどりによる賑わいづくりをさらに推進します。



施策	主なみどり／具体的な内容
みどりの賑わい拠点の整備	<p><u>【都心の公園】</u></p> <p>○浜松城公園、新川緑地など都心の公園は、多くの人が交流できる公園として整備及び積極的な活用を推進します。</p>
みどりのシンボル軸の創出	<p><u>【都心の事業所、都心の道路空間、都心の花、浜松城公園、東ふれあい公園、馬込川公園】</u></p> <p>○都心の広幅員道路を活かし、風格のあるみどりのシンボル軸を創出するため、浜松駅と浜松八幡宮、馬込川公園と浜松城を結ぶ道路を緑量の多い並木道として維持管理します。</p>
魅力ある歩行者空間の創出	<p><u>【都心の事業所、都心の道路空間、都心の花、浜松城公園、東ふれあい公園、野口公園、馬込川公園】</u></p> <p>○みどりによるおもてなしにより、市民をはじめ市外からの出張者や観光客などの多くの人々が心地よく回遊できる歩行者空間を創出します。</p>
良好な居住環境の確保	<p><u>【都心の公園、馬込川公園】</u></p> <p>○都心における良好な居住環境を形成するため、高砂公園など身近なレクリエーション空間である住区基幹公園の配置・整備を推進します。</p>
商店会や事業者との協働	<p><u>【都心の事業所、都心の道路空間、都心の花、浜松城公園、東ふれあい公園、野口公園】</u></p> <p>○みどりによる魅力づくりや集客イベントを商店会や事業者との協働で実施します。</p>

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

＜みどりの機能（一覧は 14 頁）＞

- T 良好な環境・景観形成による不動産価値向上
- U 良好な環境・景観形成による都市の魅力・競争力向上
- Y 観光振興

＜解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）＞

- ⑨ 創造都市の顔である都心の再生
- ⑨-1 賑わいの場としての市街地環境の整備

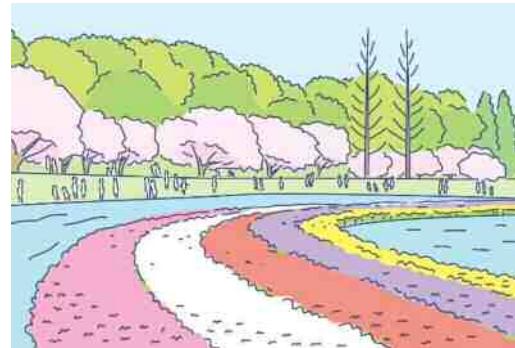
【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イバーポン	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
										●						●

施策方針(5) みどりによって都市ブランド力、愛着心を向上する

○浜名湖観光圏で『花』をテーマに毎年開催されている「浜名湖花フェスタ」や、浜松城公園での浜松城天守門復元など、みどりを活用した賑わいづくりと、それに伴う都市の魅力向上が進んでいます。また、遠州灘では、ビーチ・マリンスポーツの聖地を目指して、大会誘致や体験イベントが開催されています。

○本市の豊かな自然環境や地域の多様性を活かした都市のブランド力向上、愛着心の向上を図ります。



施策	主なみどり／具体的な内容
自然の豊かさを実感できるみどりの保全	<p>【天竜川河岸段丘の斜面樹林、都田川両岸の樹林】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○天竜川河岸段丘沿いの斜面樹林と、崖下の地下水が三方原砂礫層から染み出てくる湧水や江戸時代につくられた溜め池周辺の湿地には、静岡県西部地域に特有の希少な絶滅危惧種が残っています。これらの生息・生育地を市民緑地制度などにより保全し、市民が自然観察などで利用できる緑地として活用します。 ○斜面樹林、公園緑地、点在する歴史的遺産などの地域資源を結ぶ『遠州山辺の道』の取組と協調して、保全と活用を進めます。 <p>【佐鳴湖】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○佐鳴湖の本流である新川の流域と佐鳴湖周辺は、都心近郊において希少な里山環境が残されています。自然の湿地や斜面樹林が存在し、様々な動植物が生息・生育する環境として、保全します。 ○佐鳴湖周辺は里山モデル地区として、また、富塚椎ノ木谷地区は特別緑地保全地区として、良好な自然環境を保全する取組が進められており、引き続き、市民活動により保全を推進します。 ○市民のやすらぎと憩いの場、環境学習の場となる取組や公園を整備します。 <p>【浜名湖】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○湖面と山のみどりから成る浜名湖と湖岸景観及び眺望景観を保全します。 <p>【市街地近郊の谷戸地形】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○斜面樹林と農地が谷戸地形として一体的に残り、湧水地や希少な動植物が残存する場所においては、田園景観の保全や農とのふれあい空間として再生する取組を推進します。 ○一般的な利用に適した樹林地は、市民緑地制度により広く市民に公開し、活用します。 ○良好な地形でまとまった面積の樹林や耕作放棄地では、農業体験や樹林管理などができる農とのふれあい空間として活用を進めます。
地域の歴史・文化を感じられるみどりの保全	<p>【地域の歴史と一緒にとなったみどり（山辺の道、文化財と一緒にとなったみどり、神社仏閣、古庭園、旧街道松並木、三方原防風林など）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○歴史資源と一緒にとなったみどりを適切に保全・育成するために、蜆塚公園、伊場遺跡公園など、歴史公園のあり方や充実について検討を進めます。 ○地域に残る鎮守の森や巨樹・古木は、歴史的価値のあるみどりとして保全します。 ○浜松城公園や万斛庄屋公園等歴史的価値のある施設、城址、景勝地と一緒にとなったみどりを保全し、歴史的なまちづくりへ活用します。 ○民俗芸能を古くから育み、それらの舞台となっているみどりの保全と活用を推進します。 ○旧東海道と姫街道の松並木を保全・育成します。

	<ul style="list-style-type: none"> ○三方原防風林には希少な絶滅危惧種が残っています。市民緑地制度などにより、市民が自然観察などで利用できる緑地として活用します。 ○三方原防風林を保全するために、市民協働による保全活動を推進します。また、三方原防風林の重要性を市民に啓発するために、それらの活動に取り組む市民団体を支援します。
良好な居住環境の確保	<p><u>【副都心、地域拠点、主要生活拠点の事業所】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○緑化の余地が少ない副都心、地域拠点、主要生活拠点の事業所におけるみどりの量を増やすため、立体的な緑化を推進します。 <p><u>【歩いて暮らせる居住地の道路空間、副都心、地域拠点、主要生活拠点の道路空間】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路空間や民有空間の緑化により、良好なまち並み形成を図ります。
都市部と山村部の交流促進	<p><u>【天竜の森林】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○天竜地域に点在する観光施設や多様なみどりを活用し、遊びや体験プログラムを提供し、都市部と山村部の交流を促進します。
山村部への移住・定住促進	<p><u>【天竜の森林】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域活性化のために、山村部への移住・定住を促進します。
地域の顔となるオープンスペースづくり	<p><u>【浜松城公園、遠州灘海浜公園、館山寺総合公園、佐鳴湖公園、四ツ池公園】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○本市を代表する公園として位置づけ、本市独自の歴史や文化などまちの魅力を実感し、美しいまち並みを印象付ける花と緑の空間として、さらにはスポーツ・レクリエーションの場として、公園空間や施設、周辺の自然環境など、公園資源を有効に活用し、公園の魅力を高めます。 ○遠州灘海浜公園（江之島地区）等は、ビーチ・マリンスポーツの聖地として整備を進めます。 <p><u>【公園】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○浜松の優れた自然環境や歴史的な資源を活用した公園、観光・地域振興に寄与する公園、地域の特徴的な景観資源を有する公園、生態系に配慮した公園など、特色のある公園の整備、管理、運営を推進します。 <p><u>【市街地の空き地】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○空き地など、みどりのオープンスペースを活用した地域の魅力づくりを促進します。
「花と緑のまち・浜松」の推進	<p><u>【市街地の花、公共施設の花、副都心・地域拠点・主要生活拠点の花】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○北遠地域、奥浜名湖地域の豊かな自然資源や歴史・文化資源を活用したガーデンツーリズムと連携します。 <p><u>【-】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○市内外からの誘客を拡大するために、本市のみどりの取組を発信します。

【みどりの機能と解決を図るまちづくりの課題】

＜みどりの機能（一覧は 14 頁）＞

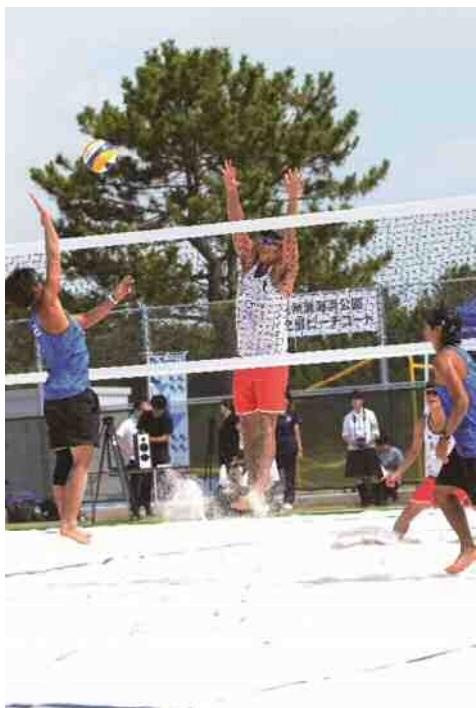
- ✓ 良好な環境・景観形成による地域の魅力向上
- ✗ 市域内交流の促進

＜解決を図るまちづくりの課題（一覧は 16～18 頁）＞

- ⑩ 地域ならではの文化の醸成
 - ⑩-1 地域文化の豊かさを実感できる環境づくり
 - ⑩-2 都市部と農山村部の交流
 - ⑩-3 中間支援組織の活躍、プラットフォームの構築

【関連する SDGs の目標】

1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジエングー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 成長・雇用	9 イバージョン	10 不平等	11 都市	12 生産・消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実施手段
										●						●



■ビーチバレー（遠州灘海浜公園）



■舞阪町弁天島の夕景